

(19) 日本国特許庁(JP)

(12) 公開特許公報(A)

(11) 特許出願公開番号

特開2011-116700

(P2011-116700A)

(43) 公開日 平成23年6月16日(2011.6.16)

(51) Int. Cl.	F 1	テーマコード (参考)
A 6 1 K 31/555 (2006.01)	A 6 1 K 31/555	4 C 0 8 6
A 6 1 P 39/02 (2006.01)	A 6 1 P 39/02	

審査請求 未請求 請求項の数 7 O L (全 14 頁)

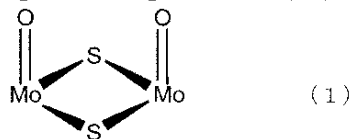
(21) 出願番号	特願2009-275632 (P2009-275632)	(71) 出願人	599035627 学校法人加計学園 岡山県岡山市北区理大町1-1
(22) 出願日	平成21年12月3日(2009.12.3)	(74) 代理人	100113181 弁理士 中務 茂樹
		(72) 発明者	愛甲 博美 岡山県岡山市北区理大町1番1号 岡山理 科大学内
		(72) 発明者	柴原 隆志 岡山県岡山市北区理大町1番1号 岡山理 科大学内
		Fターム(参考)	4C086 AA02 HA08 NA14 ZC37

(54) 【発明の名称】 水銀捕捉剤及び体内水銀の排泄方法

(57) 【要約】

【課題】 生体内に存在する水銀を捕捉して効率よく排泄させることが可能な水銀捕捉剤を提供する。

【解決手段】 下記式(1)



で表される中心骨格を有する2核モリブデン錯体を有効成分として含有する水銀捕捉剤を投与することによって体内に蓄積されている水銀を排泄する。このとき、前記2核モリブデン錯体が、該錯体の中心骨格中のモリブデン原子に対して含硫黄アミノ酸、特に、システインが配位したものであることが好適である。

【選択図】 なし